

# 研究紹介

平成 31 年 4 月 12 日

富山県立大学 電子・情報工学科 情報基盤講座 3 年

沼田 賢一

# はじめに

## 発表の流れ

- 1 研究内容と影響
- 2 サーベイ
- 3 必要な技術
- 4 結果の出し方

# 研究内容と影響

## 研究内容

生徒の成績などの情報をもとに、生徒をクラスタリングし最適なコンテンツを提示する。

生徒は、これにより成績やモチベーションを向上させることができる。

## サーベイ

### 従来の研究

映画や本の推薦システムは、いくつかあった。  
教育支援に関するものもあった。

## 必要な技術

### 必要な技術

学習コンテンツの取得のためにスクレイピング, クラスタリング  
生徒に最適なコンテンツを提示するために協調性フィルタリング  
を使う.

# 結果の出し方

## 結果の出し方

実際に利用してもらい、ユーザーの点数の伸びや評価を聞いて判断する。